



2019年12月18日

各 位

会 社 名 ホソカワミクロン株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長
代表執行役員 細川 悦男
(コード：6277 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員
総務・経理統括 井上 鉄也
(TEL. 072-855-2225)

(訂正・数値データ訂正)「2019年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が、2019年11月8日15時00分に発表しました「2019年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

2019年9月期決算短信発表後の有価証券報告書の監査の過程において、決算短信の記載内容に誤りがあり一部訂正が生じたので、これを訂正するためのものであります。

2. 訂正箇所 ※訂正箇所には下線を付しております。

訂正① 11ページ (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

以下の項目の数値を訂正しております。

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー デリバティブ評価損益 (△は益)
- ・営業活動によるキャッシュ・フロー その他
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の取得による支出
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー 投資有価証券の取得による支出

訂正② 13ページ 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

以下の項目の数値を訂正しております。

- ・セグメント資産 調整額および連結財務諸表計上額
- ・(注) 1 セグメント資産の調整額

<訂正① 訂正前>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)	当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,667	6,041
減価償却費	1,102	1,105
のれん償却額	43	43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△19	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52	△5
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	166	△29
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△3	△24
工場建替関連費用引当金の増減額 (△は減少)	38	△117
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△74	166
受取利息及び受取配当金	△56	△89
支払利息	19	42
持分法による投資損益 (△は益)	△49	△72
デリバティブ評価損益 (△は益)	10	△64
固定資産除売却損益 (△は益)	△14	14
事業譲渡損益 (△は益)	△50	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△581	△656
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,595	△292
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,140	166
前受金の増減額 (△は減少)	△46	△106
前渡金の増減額 (△は増加)	90	△483
未払費用の増減額 (△は減少)	512	△235
その他	18	△27
小計	7,370	5,389
利息及び配当金の受取額	55	241
利息の支払額	△19	△42
法人税等の支払額	△2,055	△2,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,351	3,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△301	△141
定期預金の払戻による収入	588	354
有価証券の取得による支出	△0	△1,000
有形固定資産の取得による支出	△1,559	△2,217
有形固定資産の売却による収入	46	103
無形固定資産の取得による支出	△124	△125
投資有価証券の取得による支出	△14	△46
投資有価証券の売却による収入	29	37
事業譲渡による収入	50	—
その他	8	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,278	△3,048

<訂正① 訂正後>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)	当連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,667	6,041
減価償却費	1,102	1,105
のれん償却額	43	43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△19	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52	△5
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	166	△29
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△3	△24
工場建替関連費用引当金の増減額 (△は減少)	38	△117
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△74	166
受取利息及び受取配当金	△56	△89
支払利息	19	42
持分法による投資損益 (△は益)	△49	△72
デリバティブ評価損益 (△は益)	10	△65
固定資産除売却損益 (△は益)	△14	14
事業譲渡損益 (△は益)	△50	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△581	△656
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,595	△292
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,140	166
前受金の増減額 (△は減少)	△46	△106
前渡金の増減額 (△は増加)	90	△483
未払費用の増減額 (△は減少)	512	△235
その他	18	△26
小計	7,370	5,389
利息及び配当金の受取額	55	241
利息の支払額	△19	△42
法人税等の支払額	△2,055	△2,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,351	3,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△301	△141
定期預金の払戻による収入	588	354
有価証券の取得による支出	—	△999
有形固定資産の取得による支出	△1,559	△2,217
有形固定資産の売却による収入	46	103
無形固定資産の取得による支出	△124	△125
投資有価証券の取得による支出	△15	△47
投資有価証券の売却による収入	29	37
事業譲渡による収入	50	—
その他	8	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,278	△3,048

<訂正② 訂正前>

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,961	13,890	56,852	—	56,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	42,961	13,890	56,852	—	56,852
セグメント利益	5,993	1,727	7,721	△1,179	6,541
セグメント資産	33,995	15,973	49,969	<u>12,301</u>	<u>62,271</u>
その他の項目					
減価償却費	768	246	1,014	87	1,102
のれんの償却額	40	2	43	—	43
持分法適用会社への 投資額	277	—	277	—	277
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,171	709	1,880	115	1,996

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,179百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント資産の調整額12,301百万円には、全社資産が含まれております。その主なものは、連結財務諸表提出会社の現金及び預金、建物及び構築物、投資有価証券であります。有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額115百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産となります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

<訂正② 訂正後>

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,961	13,890	56,852	—	56,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	42,961	13,890	56,852	—	56,852
セグメント利益	5,993	1,727	7,721	△1,179	6,541
セグメント資産	33,995	15,973	49,969	<u>12,247</u>	<u>62,216</u>
その他の項目					
減価償却費	768	246	1,014	87	1,102
のれんの償却額	40	2	43	—	43
持分法適用会社への 投資額	277	—	277	—	277
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,171	709	1,880	115	1,996

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,179百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント資産の調整額12,247百万円には、全社資産が含まれております。その主なものは、連結財務諸表提出会社の現金及び預金、建物及び構築物、投資有価証券であります。有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額115百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産となります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以 上